

島根県地域防災計画（風水害等対策編、震災編）の修正概要

1. 目的

国は、平成30年7月豪雨等を踏まえ、防災基本計画を令和元年5月に修正した。
この修正や近年の県の取組みを反映するため、県地域防災計画を修正する。

2. 主な修正点

(1) 最近の災害対応の教訓を踏まえた修正（H30.7月豪雨など）

- ① 平成30年7月豪雨を踏まえ、「自らの命は自らが守る」意識の徹底
- ② 地域の災害リスクととるべき避難行動等の周知
- ③ 5段階の警戒レベルを付した防災情報の提供
- ④ 被災市区町村応援職員確保システムの充実
- ⑤ 液状化ハザードマップの作成・公表

(2) 近年の県の取組みを踏まえた修正

- ① 島根県災害時受援計画（平成31年4月策定）の反映
- ② 平成30年7月豪雨における住民の避難行動に関するアンケート結果の反映